

科目名	国語Ⅱ JapaneseⅡ			担当教員	東城 敏毅		
学年	2年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	2
分野	一般	授業形式	講義	科目番号	13220014	単位区別	履修
学習目標	1. 現代文や古典の読解を通して、他人のものの見方や考え方を知る。 2. 正しい日本語で表現するための基礎を身につける。						
進め方	講義形式を基本とする。また論述演習・発表演習・相互議論も随時授業内に組み入れる。原則として週に1回漢字テストを実施する。						
学習内容	学習項目(時間数)			学習到達目標			
	1. ガイダンス(2) (1) 現代文ガイダンス (2) 古典ガイダンス 2. 評論Ⅰ(8) (1) 「身体像の近代化」 3. 古文Ⅰ(4) (1) 「梓弓」(伊勢物語)			物事の核心を把握する方法を身につける。 A3:1-2 日本人の思考・現代的な思考について考える。 A3:1-2 日本の古典に触れて人間と文化を考える。 A1:3			
	[前期中間試験](1)						
	4. 試験問題の解答(1) 5. 古文Ⅱ(14) (1) 「能登殿の最期」(平家物語) (2) 「短歌の技法」(和歌から現代短歌へ) 1			日本の古典に触れて人間と文化を考える。 A1:3			
	前期末試験						
	6. 試験問題の解答(1) 7. 古文Ⅲ(4) (1) 「短歌の技法」(和歌から現代短歌へ) 2 8. 評論Ⅱ(9) (2) 「動物のことば・人間のことば」			日本人の思考方法を知り、自我意識の変革を促す。 A1:3, A3:1-2 中国の古典に触れて人間と文化を考える。 A1:3			
	[後期中間試験](1)						
	9. 試験問題の解答(1) 10. 表現Ⅰ・小説Ⅰ(13) — 「レキシントンの幽霊」 (1) 読解講義 (2) プレゼンテーション演習 (3) 相互議論・ディベート演習 (4) レポート作成			多様な視点により柔軟な思考力を養う。 A1:3 データを効果的に説明する力を養う。 C1:1-2, C4:1-4 発言者の意図を正しく理解できる。 B1:1-2, B3:1-3 簡潔に記述する力を養う。 B2:1-2			
後期期末試験(レポート2編)							
11. レポート採点評価と本年度のまとめ							
評価方法	評価の内訳： 定期試験 70%，授業内演習・提出物 20%，漢字テスト 10%						
履修要件	特になし。						
関連科目	国語Ⅰ(1年) → 国語Ⅱ(2年) → 国語Ⅲ(3年) → 文学特論Ⅱ(4年) → 文学特論(専攻科2年)						
教材	教科書：高等学校現代文改訂版 三省堂 柴田武他編 教科書：新編古典 筑摩書房 鈴木日出男他編 漢字：【精選】速修常用漢字[改訂版] 文英堂 谷本 文男 参考書：新訂新国語便覧 第一学習社						
備考	特になし。						